

音楽 No.1

このワークシートは学習のあと、先生にわたしましょう。

3年 組

名 前

めあて パートの役わりを感じ取ろう

- * 「せいじゃの行進」の表現音源は、授業での聴取または学校 HP 等からの限定配信をご利用ください。学校からの配信は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 SARTRAS へ届け出のうえ、パスワード等を用いた限定配信及びストリーミング配信（ダウンロード不可）で行ってください。また、鑑賞音源は授業での鑑賞をご利用ください。
- * 歌唱や吹奏楽器の扱いは、家庭等校外での活動を視野に作成しています。授業で扱う場合はマスクの着用やソーシャルディスタンス、衛生面等にご留意ください。

1. 教科書 50 ページ「せいじゃの行進」の音げんをきいたり、合わせて1のパートを歌ったりしましょう。

★楽ふを見ながら音げんをきき、進み方をたしかめて歌いましょう。

★フレーズのさいしょの8分休ふに気をつけて歌いましょう。

★なれてきたら、手びょうしや足ぶみをしながら歌いましょう。

できたら○をつけましょう。

- () 楽ふの進み方がわかった
- () 8分休ふに気をつけて歌うことができた
- () 手びょうしや足ぶみをしながら歌うことができた
- () 少しむずかしいところがあった

2. 1のパートを、リコーダーでふきましょう。

★1のパートを、音をたしかめてドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

★1のパートを、リコーダーでふいてみましょう。

指づかいは、教科書 77 ページに出ています。51 ページの横に広げてたしかめながらふきましょう。

★右ページと左ページに分けて、ゆっくり少しずつ練習しましょう。

***次ページへつづく**

できたら○をつけましょう。

- () 1のパートをドレミで歌うことができた
- () 1のパートの左ページがふけた
- () 1のパートの右ページがふけた
- () 曲全体の1のパートをふけた
- () 少しむずかしいところがあった

3. 「せいじゃの行進」の音げんに合わせて、2のパートを歌いましょう。

★2のパートはどのように進むか楽ふをたしかめながら、音げんをききましょう。

★音げんに合わせて、「ラ」の言葉で2のパートを歌いましょう。

できたら○をつけましょう。

- () 2のパートの進み方がわかった
- () 2のパートを「ラ」で歌うことができた
- () 少しむずかしいところがあった

4. 2のパートを、リコーダーやけんばんハーモニカでえんそうしましょう。

★2のパートを、音をたしかめてドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

★2のパートを、リコーダーでふきましょう。指づかいは、教科書77ページに出ています。

★ゆっくり少しずつ練習しましょう。

できたら○をつけましょう。

- () 2のパートをドレミで歌うことができた
- () 2のパートを右ページ1小せつ目までえんそうできた
- () 2のパートを右ページ2小節目から終わりまでえんそうできた
- () 曲全体の2のパートをえんそうできた
- () 少しむずかしいところがあった

5. 「せいじゃの行進」のてい音部分を、けんばん楽きでえんそうしましょう。

★てい音部分の進み方をたしかめながら、音げんをききましょう。

★てい音部分をドレミで歌いましょう。

★てい音部分をけんばん楽きでえんそうしましょう。

(けんばんハーモニカなどひくい音が出ない楽きを使うときは、楽ふにしめされた高さのままでえんそうします。)

できたら○をつけましょう。

- () てい音部分の進み方がわかった
- () てい音部分をドレミで歌うことができた
- () てい音部分の左ページをえんそうできた
- () てい音部分の右ページをえんそうできた
- () 曲全体のてい音部分をえんそうできた
- () 少しむずかしいところがあった

6. 「せいじゃの行進」の音げんをきいて、それぞれのパートの役わりについて、思ったものに○をつけましょう。

・ 1のパートは { 主なせんりつです。
ひくい音で全体のひびきをささえています。

・ 2のパートは { 主なせんりつです。
主なせんりつを追いかけたり重なったりしながら、音楽を楽しくしています。

・ てい音部分は { 主なせんりつを追いかけたり重なったりしながら、音楽を楽しくしています。
ひくい音で全体のひびきをささえています。

7. かんじょうの「せいじゃの行進」の音げんをききましょう。

★音楽に合わせて、教科書に出ている<リズムばんそう>を手びょうしや足ぶみで打ったり、体を動かしたりして楽しくききましょう。

★リコーダーでえんそうしていた「せいじゃの行進」とくらべて、気がついたことやおもしろいと感じたことを書きましょう。

